

平成29年度 六中地区小中学校 グランドデザイン

本県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
しょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる

大岩田小学校

右廻小学校

土浦第六中学校

教育目標

知性にあふれ、心豊かに、
たくましく生きる児童・生徒の育成

基本理念

本市の教育目標

一人一人を生かす創意と
活力に満ちた幼稚園・学校
教育を推進し、「確かな学
力」、「豊かな心」、「健
やかな体」を育む教育の展
開に努める。

六中地区小中一貫教育を通して、
土浦市に貢献できる社会人を育てる。

めざす児童・生徒像



- 自ら学び、自分で正しく判断し行動できる児童・生徒
- 明るく思いやりをもち、好ましい人間関係を築ける児童・生徒
- 心身共に健康で、自分に挑戦し続ける児童・生徒
- 郷土を愛し、社会や地域に貢献できる児童・生徒



確かな学力

学力

豊かな心

心力

健やかな体

体力

きらめく市民

市民力

中三
自己
実現

○学びの意義を知り、主体的に学ぶ。
○身に付けた基礎基本を活用する力を高める。
○課題をもち、方法を工夫して、主体的に家庭学習に取り組む。

○心を込めたあいさつをする。
○時と場に応じた言葉づかいをする。
○望ましい人間関係を構築する。
○きまりの意義を知り、きまりを尊重する。

○健康・安全に配慮し、節度ある生活をする。
○豊かなスポーツライフ及び健康の保持増進の基礎を身に付ける。
○望ましい食習慣を身に付け、健康に配慮した食生活をする。

○将来の生き方に向き合い、進路に関して自己選択する。
○仕事への喜びを感じながら、学校や学級のために働く。
○自己を理解し、自分なりの勤労観・職業観をもつ。

中一
小五
自立

○学び方を理解し、意欲的に学ぶ。
○考える力、まとめる力、表現する力を高める。
○目的をもち、自分で計画を立てて家庭学習に取り組む。

○自分から笑顔であいさつする。
○相手を思いやった言葉づかいをする。
○自他のよさを知り、違いを尊重する。
○利害にとらわれず、適切に判断する。

○危険を察知する能力を身に付け、健康・安全な生活を心がける。
○運動を楽しみ、進んで体力の向上を図る。
○健康な生活を送るには食生活が大切であることが分かる。

○勤労を重んじ、働く人に尊敬の念を抱く。
○係や当番、委員会の仕事に責任ある態度で取り組む。
○夢や希望をもって努力する。

小四
一
基礎
づくり

○学習のきまりを身に付け、興味・関心をもって学ぶ。
○聞く力、読む力、書く力を高める。
○毎日、家庭学習に取り組む。

○元気にあいさつする。
○正しい言葉づかいをする。
○誰でも分け隔てなく接する。
○良いこと悪いことの区別をする。

○安全に気を付け、規則正しい生活をする。
○遊びを通して運動に親しむ。
○「早寝、早起き、朝ごはん」を守る。

○身の回りの仕事に興味をもつ。
○意欲をもって係や当番の仕事に取り組む。
○自分の好きな職業にあこがれる。

学校教育目標

明るく楽しく魅力ある学校

知性にあふれ、自主性・創造性に富み、心豊かにたくましく生きる生徒の育成

組織目標

望ましい集団生活を推進する学年、学級経営を基盤として、
教師一人一人の資質向上に努め、生徒の学力の向上を図る。

望ましい集団活動を通じた個性の磨き合い

語り合い、わかり合い、学び合い、高め合う活動を通して人間関係を構築する
関わり、実態を見極め、仕組み、励まし、やり遂げさせ、認め、

自己存在感、自己有用感を高める

生徒・保護者・地域そして教職員にとって「誇れる六中」＝「六中魂」づくり

よりよい人間関係を築くとともに、心の教育を充実させ、豊かな心の育成を図る。

- ◎教育相談を基盤とした日常的な教育活動を積み重ね、よりよい人間関係を築きます。
- ◎道徳教育、特別活動の充実に努め、豊かな人間性、社会性を育てます。
- ◎学年学級経営を充実させ、自己存在感、自己有用感のある学級をつくりに努めます。
- ◎生徒主体の活動を通して、自主性や創造力を高めます。

一人一人の生徒に確かな学力の定着を図る。（小中一貫教育・六中スタイルの確立）

- ◎個に応じた学習や多様な学習を展開し、基礎的・基本的な内容を身につけさせます。
- ◎確かな学力の土台になる「読み・書き・計算」の定着と家庭学習の充実を図ります。
- ◎自ら学び、自ら考える力を育成する学習活動の充実を図ります。
- ◎指導計画・内容、評価規準・方法等について見直しと改善を行い、指導と評価の一体化を図ります。
- ◎計画的、実践的な職員研修を推進します。

健康や体力の自己管理能力を高め、安全で楽しい学校づくりに努める。

- ◎一人一人に運動・スポーツの楽しさや喜びを味わわせ、運動の習慣化を図ります。
- ◎健康安全教育の充実を図ります。
- ◎食に関する指導の充実を図ります。
- ◎施設用具の適切な使用と安全点検を徹底します。

一人一人の障害の状態や特性を的確に把握し、特別支援教育の充実を図る。

- ◎個に応じた指導計画の作成と評価を工夫します。
- ◎校内支援体制の整備充実を図ります。
- ◎教職員の特別支援教育に関する研修を実施し、特別支援教育についての理解を深めます。

六中地区の小学校との連携を密にし、小中一貫教育の一層の推進を図る。

- ◎9年間のキャリア教育の全体計画を策定し、生徒の基礎的・汎用的な能力の育成を図ります。
- ◎学区小学校との交流活動を推進し生徒の自己有用感を高めキャリア教育の育成を図ります。
- ◎学区小学校と連携し9年間を見通した各種カリキュラムの充実を図ります。

家庭や地域と連携し、「魅力ある開かれた学校づくり」を推進する。

- ◎学校・学年・学級により、WEBページ、メール配信などを通して、学校の取り組みや現状等を積極的に発信します。
- ◎学校と職員の信頼をさらに高めるために学校コンプライアンスを推進します。
- ◎学校評議員や保護者、地域の声を幅広く取り入れ、学校運営に生かします。
- ◎学生ボランティアやゲストティーチャー等外部諸団体を積極的に活用し、学校の総合的な指導図ります。
- ◎学校関係者評価（学校の自己点検、自己評価及び保護者等の評価について検討）結果の公表に努めます。